

新型コロナウイルス（COVID-19）ワクチン 接種後の乳がん検診についてのお知らせ

新型コロナウイルスワクチン接種後、特に2回目の接種後に接種した腕の脇の下のリンパ節が一時的に腫れる例が報告されています。これは、体内に入ったワクチンに対して反応性の変化が起きている為で、通常は時間の経過とともに改善し、特に治療は必要ありません。ただし、マンモグラフィー検査や乳房超音波検査では、脇の下のリンパ節が明らかに大きい場合、精密検査が必要と判断される場合があります。

このため当クリニックでは、**ワクチン接種前**、もしくは**2回目の接種後6週間以降**に乳がん検診を受診することを推奨いたします。ただし、ワクチン接種後の上記期間内であっても、受診者様の意思により検査を受けていただく事は可能です。ご希望の方は、ワクチン接種日等を受付時にお伝え下さい。ワクチン接種後であることを考慮して判断させていただきます。ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

<お問合せ先>

医療法人 知多クリニック

TEL 0569-22-3231